※令和４年度以降入学生用

学校番号	3034

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅰ	3	第１学年	・ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION (東京書籍) ・Database 4500 (桐原書店)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

総合英語の授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力を総合的につけるための授業です。聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。

英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

また、総合英語Ⅰは「英語Ｒ」と「英語Ｓ」の２つの授業に分けて行います。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや日常的に必要な事柄についての指示を理解することができる。 ・ゆっくりと話されれば、日常会話や時事英語を聞き取ることができる。	・小説やエッセイなどの平易な 200～300 語程度の文を 100wpm で読み、内容を把握することができる。 ・社会問題や科学をテーマとした 200～300 語程度の文を正確に読むことができる。 ・日常生活で使われる基本的な語句や表現を理解することができる。	・相手の話す内容に応じて相槌をうつことができる。また、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・身近な内容のやり取りにおいて、簡単な語句や表現を使って自分の意見を述べることができる。	・社会的なトピックや興味・関心のあるテーマについて、情報を他者に伝えることができる。 ・身近な出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡潔に伝えることができる	・身近な話題や自分の経験について筋道だった簡潔な文章を書くことができる。 ・まとまりのある文を読み要約文を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
	Unit 1 “What can happen in one second”?	聞くこと	a：英語の基本的な発音・強勢について理解している。 b：社会的な話題（フードロス、地球温暖化など）について、必要な情報を聞き取っている。 c：社会的な話題（フードロス、地球温暖化など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	パフォーマンス テスト
		読むこと	a：「不定詞」、「動名詞」の意味や働きを理解している。 b：社会的な話題（フードロス、地球温暖化など）に関する英語で書かれた説明を読み、概要を捉えている。 c：社会的な話題（フードロス、地球温暖化など）に関する英語で書かれた説明を読み、概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a：「不定詞」、「動名詞」の意味や働きを理解している。 b：社会的な話題（フードロス、地球温暖化など）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c：社会的な話題（フードロス、地球温暖化など）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a：１秒間でどのように世界が変化しているかを説明するために必要な書く技能を身に付けている。 b：１秒間でどのように世界が変化しているかについて基本的な語句や文を用いて書いている。 c：１秒間でどのように世界が変化しているかについて基本的な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査
	前期第１中間考査			
	Unit 2 “What do superstitions mean to you”? Unit 3 “How can we promote sustainability”?	聞くこと	a：条件・帰結を表す表現を理解している。 b：身近な話題（迷信や信仰）について、必要な情報を聞き取っている。 c：身近な話題（迷信や信仰）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ワークシート
		読むこと	a：「助動詞」、「現在完了進行形」の意味や働きを理解している。 b：身近な話題（迷信や信仰）に関する英語で書かれた説明を読み、具体例を読み取っている。 c：身近な話題（迷信や信仰）に関する英語で書かれた説明を読み、具体例を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a：「助動詞」、「現在完了進行形」の意味や働きを理解している。 b：身近な話題（迷信や信仰）について基本的な語句や文を用いて伝え合っている。 c：身近な話題（迷信や信仰）について基本的な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	ワークシート
		書くこと	a：「関係代名詞」の意味や働きを理解している。 b：社会的な話題（海洋汚染、ごみ問題）について基本的な語句や文を用いて書いている。 c：社会的な話題（海洋汚染、ごみ問題）について基本的な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査
	前期第２中間考査			
	Unit 3 “How can we promote sustainability”? Unit 4 “What can we learn from native Hawaiians”?	聞くこと	a：提案や拒否を表す表現を理解している。 b：社会的な話題（海洋汚染、ごみ問題）について、必要な情報を聞き取っている。 c：社会的な話題（海洋汚染、ごみ問題）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ワークシート
		読むこと	a：「関係代名詞」の意味や働きを理解している。 b：社会的な話題（海洋汚染、ごみ問題）に関する英語で書かれたメールを読み、質問と回答を読み取っている。 c：社会的な話題（海洋汚染、ごみ問題）に関する英語で書かれたメールを読み、質問と回答を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a：「分詞」の意味や働きを理解している。 b：社会的な話題（海洋汚染、ごみ問題）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c：社会的な話題（海洋汚染、ごみ問題）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	プレゼンテーション

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a：メールで使われる表現の意味や働きを理解している。 b：フォーマルな文体でメールを書いている。 c：フォーマルな文体でメールを書こうとしている。	ライティング課題 定期考査
	前期期末考査			
	Unit 4 “What can we learn from native Hawaiians”? Unit 5 “Why do people tell each other stories”? Unit 6 “What are the qualities of a good leader”?	聞くこと	a：不安や心配を表す表現を理解している。 b：身近な話題（自分や他人の経験）について、必要な情報を聞き取っている。 c：身近な話題（自分や他人の経験）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ワークシート
		読むこと	a：「関係副詞」の意味や働きを理解している。 b：身近な話題（魅力的な話し方）に関する英語で書かれたウェブサイトの記事を読み、秘訣を読み取っている。 c：身近な話題（魅力的な話し方）に関する英語で書かれたウェブサイトの記事を読み、秘訣を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a：あいづちの表現の意味や働きを理解している。 b：基本的な語句や文を用いて、人物を描写している。 c：基本的な語句や文を用いて、人物を描写しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a：時系列を表す表現の意味や働きを理解している。 b：時系列を表す表現を用いて、読み手に配慮しながら人物を描写している。 c：時系列を表す表現を用いて、読み手に配慮しながら人物を描写しようとしている。	定期考査
	後期中間考査			
	Unit 7 “Where will you live in the future”? Unit 8 “How do cultures and traditions affect teens’ lives”?	聞くこと	a：同意・反論を表す表現を理解している。 b：身近な話題（都会、郊外の魅力）について、必要な情報を聞き取っている。 c：身近な話題（都会、郊外の魅力）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ワークシート
		読むこと	a：「仮定法」の意味や働きを理解している。 b：身近な話題（都会、郊外の魅力）に関する英語で書かれた新聞記事を読み、書き手の心情を読み取っている。 c：身近な話題（都会、郊外の魅力）に関する英語で書かれた新聞記事を読み、書き手の心情を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a：「仮定法」の意味や働きを理解している。 b：身近な話題（都会、郊外の魅力）について、基本的な語句や文を用いて伝え合っている。 c：身近な話題（都会、郊外の魅力）について、基本的な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a：理由や条件、譲歩、時やつながりに関する表現の意味や働きを理解している。 b：理由や条件、譲歩、時やつながりに関する表現を用いて、要約文を書いている。 c：理由や条件、譲歩、時やつながりに関する表現を用いて、要約文を書こうとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度